



平成19年4月16日

各位

会社名 オリエント時計株式会社
 (コード番号 7764)
 代表者 代表取締役社長 渡邊 淳
 問合せ先 取締役管理部長 河邊 俊二
 TEL 03(3255)1451(代)

平成19年3月期(連結・単独)業績予想の修正について

平成19年3月期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)の連結並びに単独業績予想につきまして、平成19年1月22日の第3四半期決算発表時に公表した業績予想を下記の通り修正いたします。

記

1. 平成19年3月期通期業績予想値の修正(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(1) 連結 (単位:百万円未満切捨、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成19年1月22日発表)	25,700	900	500
今回修正予想(B)	25,410	1,066	735
増減額(B-A)	289	166	235
増減率	1.1%	18.5%	47.2%
前期(平成18年3月期)実績	35,919	2,052	1,717

(2) 単独 (単位:百万円未満切捨、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成19年1月22日発表)	23,600	200	90
今回修正予想(B)	23,415	197	142
増減額(B-A)	184	2	52
増減率	0.8%	1.5%	58.6%
前期(平成18年3月期)実績	33,752	393	938

2. 修正の理由

当期の連結売上高は、電子デバイス事業においては概ね予定通りに推移するものの、プリンタ用ヘッド加工の受注及び国内時計部門の売上が減少する見込みになることから、前回予想を下回り25,410百万円の見込みとなりました。利益面につきましては、国内時計市場が低迷を続ける一方、海外時計部門で中高級品へのシフトや粗利率の高いCIS向けを中心にした販売が堅調に推移したこと、連結子会社で生産効率化による歩留まり向上やコストダウンを強力に推進したことなどにより、連結経常利益は1,066百万円となり、前回予想を上回る見込みとなりました。

また、連結当期純利益についても、連結子会社の税効果会計による法人税等調整額の増加によ

り、前回予想を大幅に上回り 735 百万円の見込みとなりました。

また、単独業績におきましては、連結と同様に情報関連事業の受注及び国内時計部門の売上減少が響き、売上高は 23,415 百万円、経常利益は 197 百万円と若干の減少が見込まれるものの、当期純利益につきましては、貸倒引当金の税務上での損金処理が認められたことにより、前回予想を大幅に上回り 142 百万円の見込みとなりました。

以 上